

# JavaScript

文字列の出力・アラートをあげる

**2** 時間目

JavaScriptで文字列を表示させるには  
2つの方法がある

- 1 ブラウザに表示  
⇒ **document.write**
- 2 コンソールに表示  
⇒ **console.log**

# JavaScriptをブラウザに出力する

解説

ブラウザにJavaScriptで書いた内容を表示する際は、**document.write("OOO");**と書きます。  
( )の中に文字列を入れるときはダブルクォーテーション(" ")をつけます。

**document.write("XXXXXX");**

最後のセミコロン(;)を  
忘れないようにしましょう。

この中に表示させたい  
文字列を記述する

# JavaScriptをコンソールに出力する

解説

ブラウザのコンソールにJavaScriptで書いた内容を表示する際は、**console.log("OOO");**と書きます。  
( )の中に文字列を入れるときはダブルクォーテーション(" ")をつけます。

console.log("XXXXXX");

最後のセミicolon(;)を  
忘れないようにしましょう。

この中に表示させたい  
文字列を記述する

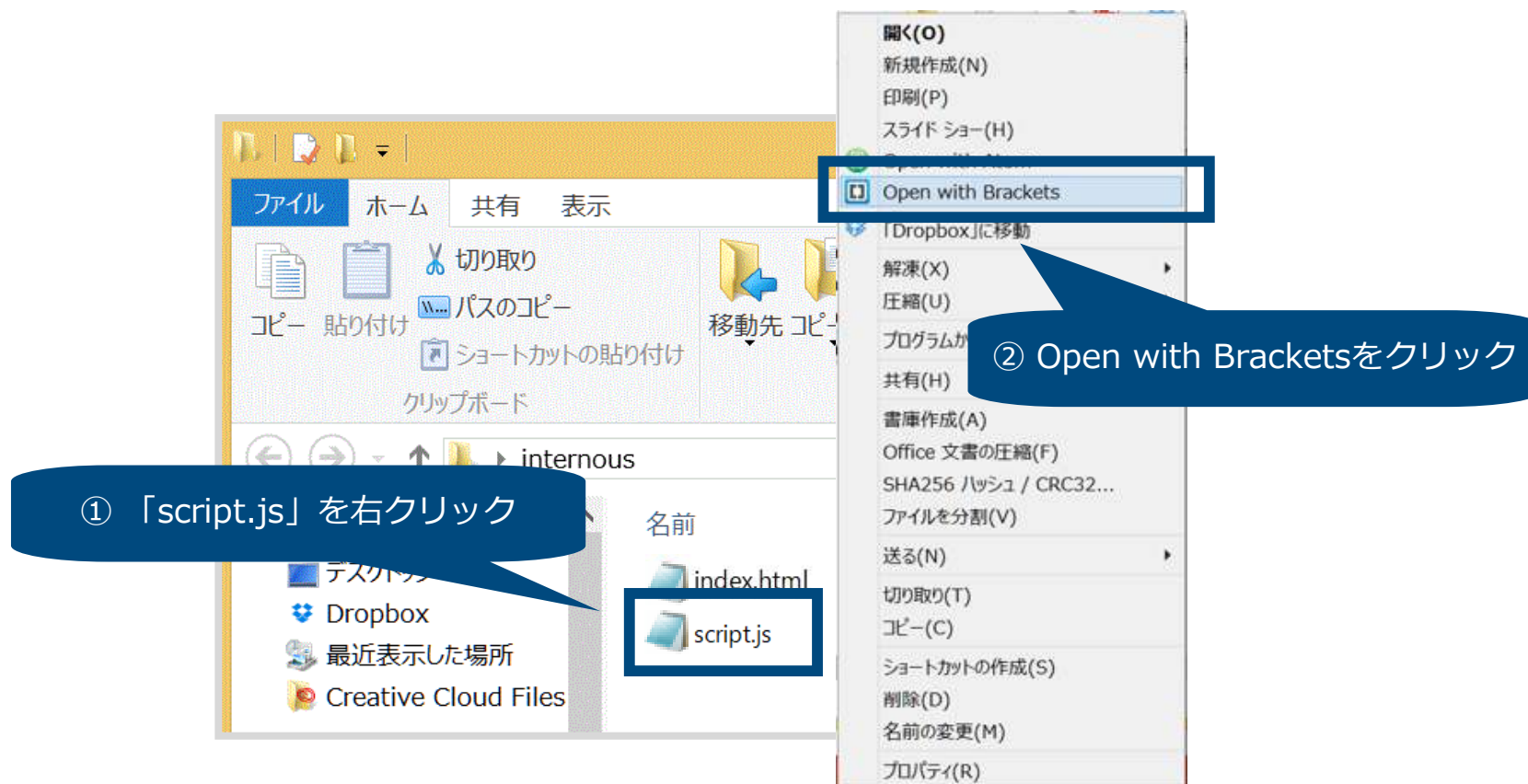
## JavaScriptの出力方法

1 ブラウザに表示  
⇒ **document.write**

2 コンソールに表示  
⇒ **console.log**

本講座ではここを勉強します。

# JavaScriptで文字列を表示してみよう



## JavaScriptで文字列を表示してみよう

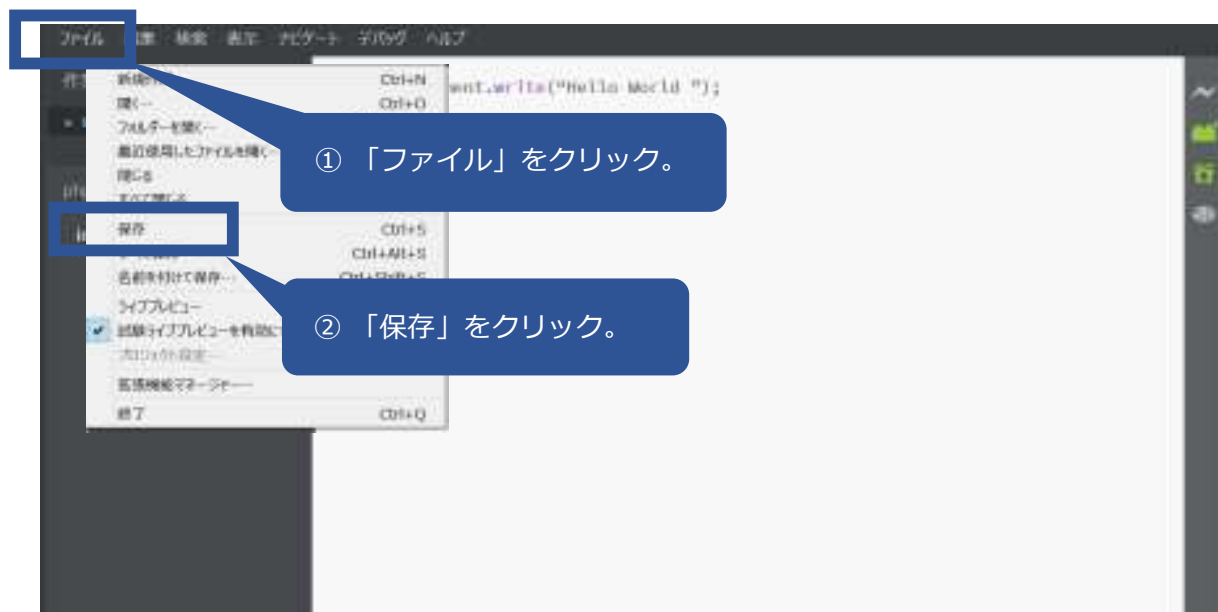
### Hello Worldと記述する



① 「 document.write("Hello World "); 」 と記述

# JavaScriptで文字列を表示してみよう

## 書き終わったら保存





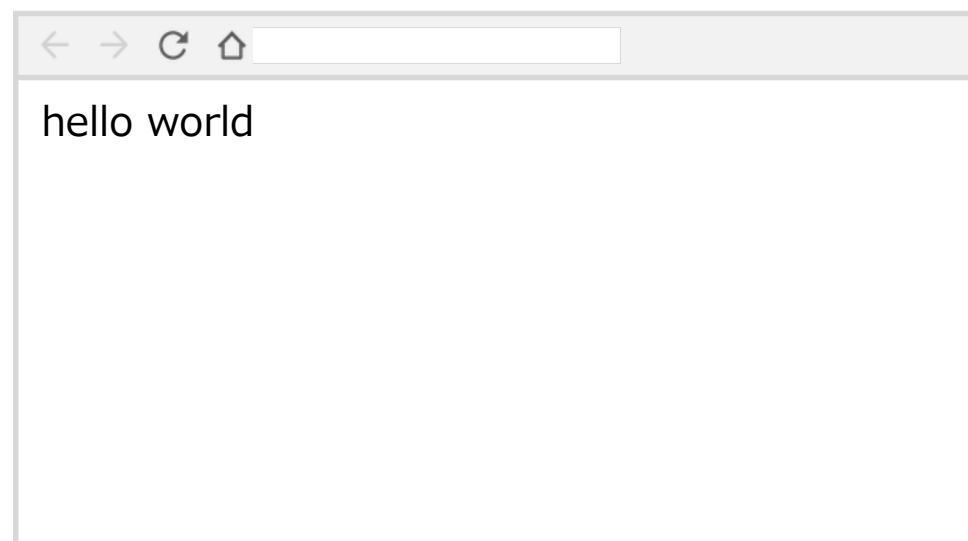
# JavaScriptで文字列を表示してみよう

## ブラウザで表示



## JavaScriptで文字列を表示してみよう

### ブラウザに表示された



補足

htmlファイル内に、`<script src="script.js"></script>`の記述がないと表示されないので注意

## 参考

## コードとwebを見比べてみよう①

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write("こんにちは。佐藤です。");
```



こんにちは。佐藤です。

## 参考

## コードとwebを見比べてみよう②

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write("年齢は26歳です。");
```



年齢は26歳です。

## 参考

## コードとwebを見比べてみよう③

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write("あいうえお");  
document.write("かきくけこ");  
document.write("さしすせそ");
```



あいうえおかきくけこさしすせそ

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write("あいうえお<br>");  
document.write("かきくけこ<br>");  
document.write("さしすせそ");
```



あいうえお  
かきくけこ  
さしすせそ

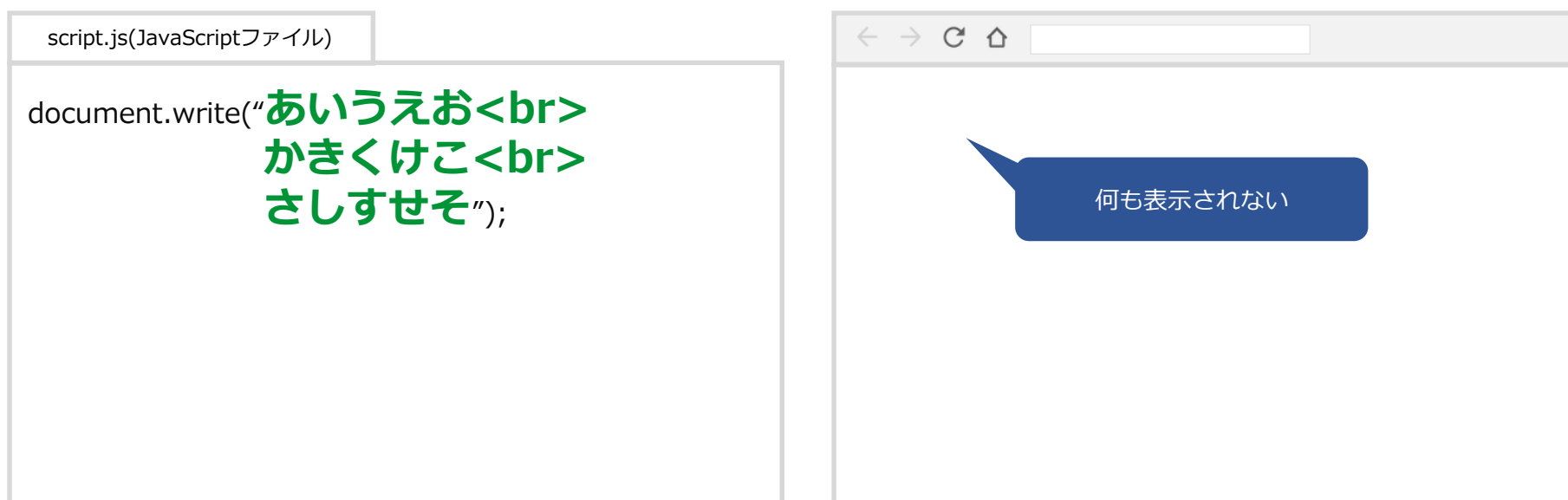
script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write("あいうえお<br>かきくけこ<br>さしすせそ");
```



あいうえお  
かきくけこ  
さしすせそ

## JavaScriptファイル内の改行はエラーとなる





## 参考

## コードとwebを見比べてみよう⑦

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write("<h1>あいうえお</h1>");  
document.write("かきくけこ<br>");  
document.write("さしすせそ");
```



# あいうえお

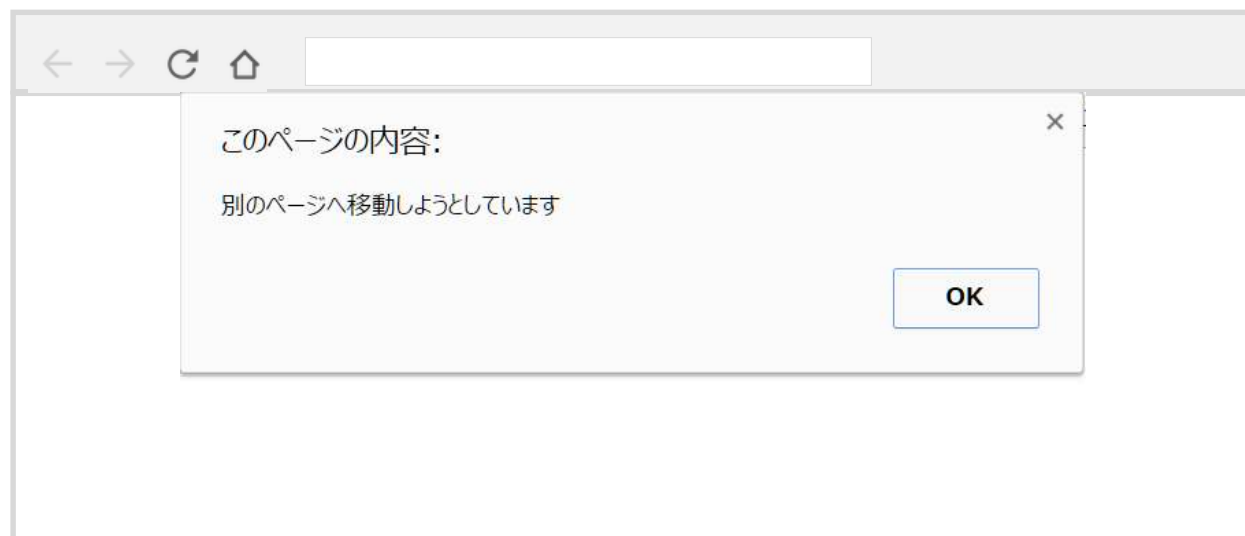
かきくけこ  
さしすせそ

## アラートをあげる

JavaScriptの中の代表的な機能として  
「アラート」があります。

## アラートをあげる

アラートとは、ブラウザのポップアップに表示させるメッセージ機能の事



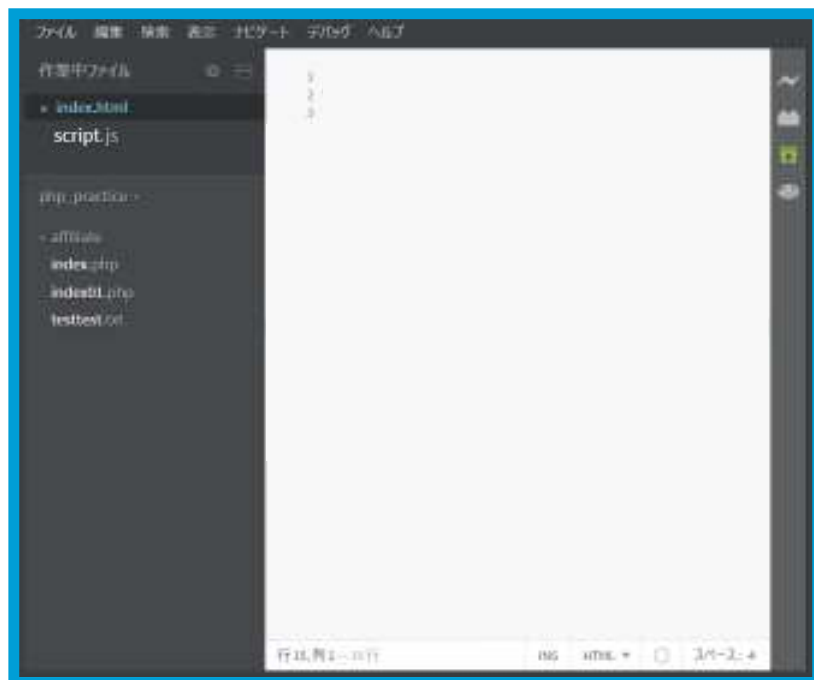
## アラートの書き方

```
alert("xxxxxxxx");
```

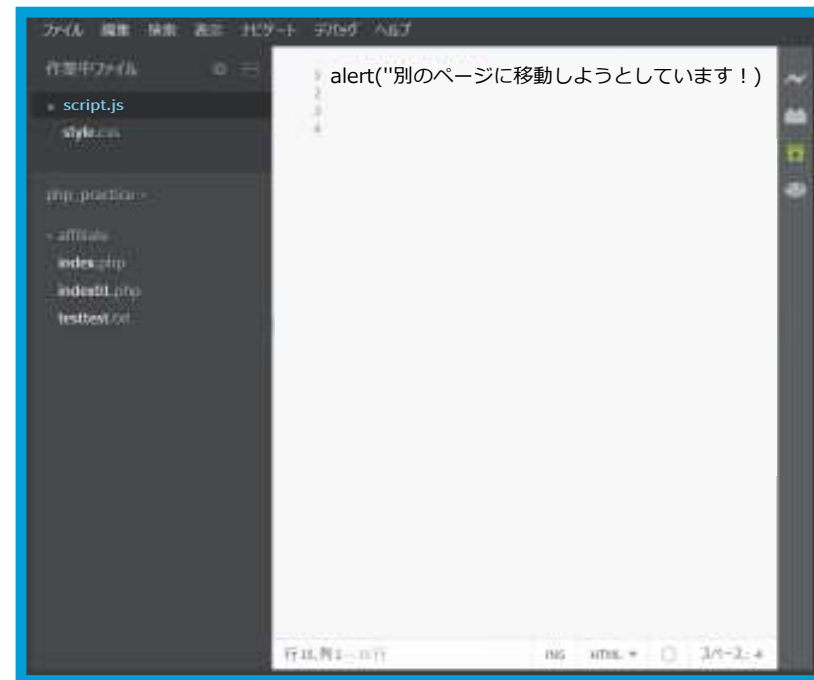
この中に表示させたい  
メッセージを記述する

# アラートをあげる

①JavaScript  
(script.js)を開く

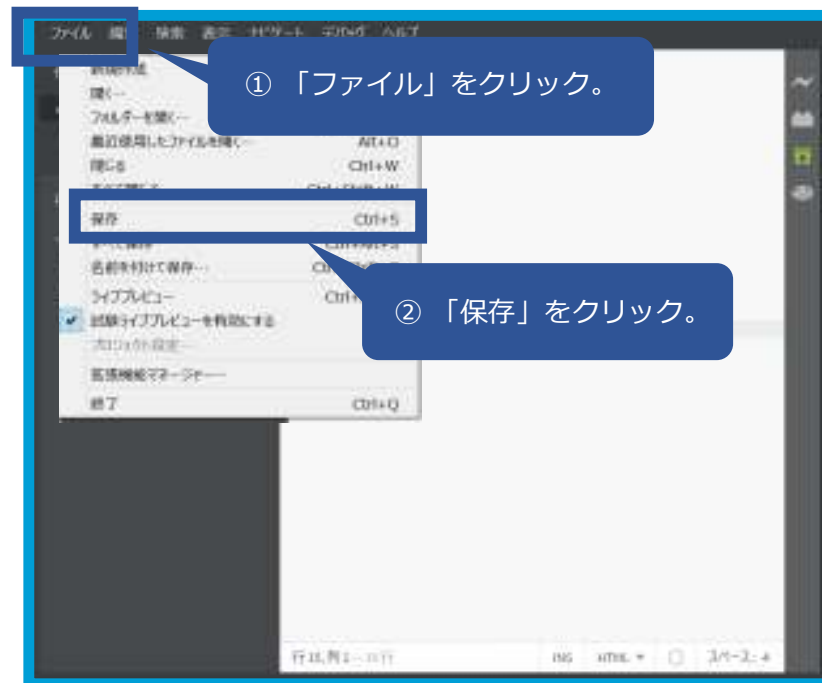


②alertを記述する



## アラートをあげる

### ③書き終わったら保存



# アラートをあげる

## ④ブラウザで表示



## アラートをあげる

⑤以下のような画面が表示される





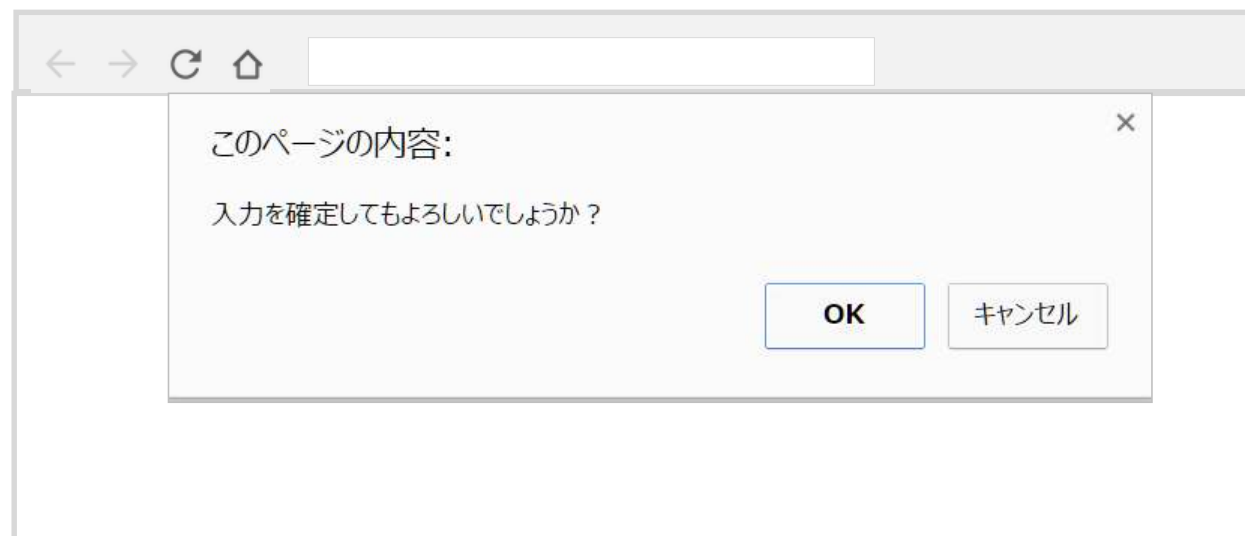
## 確認ダイアログ

アラートと似た機能に「確認ダイアログ」があります。

「確認ダイアログ」では、アラートのメッセージに  
OKボタンとキャンセルボタンを表示します。

## アラートをあげる

確認ダイアログとは、ブラウザのポップアップにメッセージと「OK」「キャンセル」を表示する機能の事



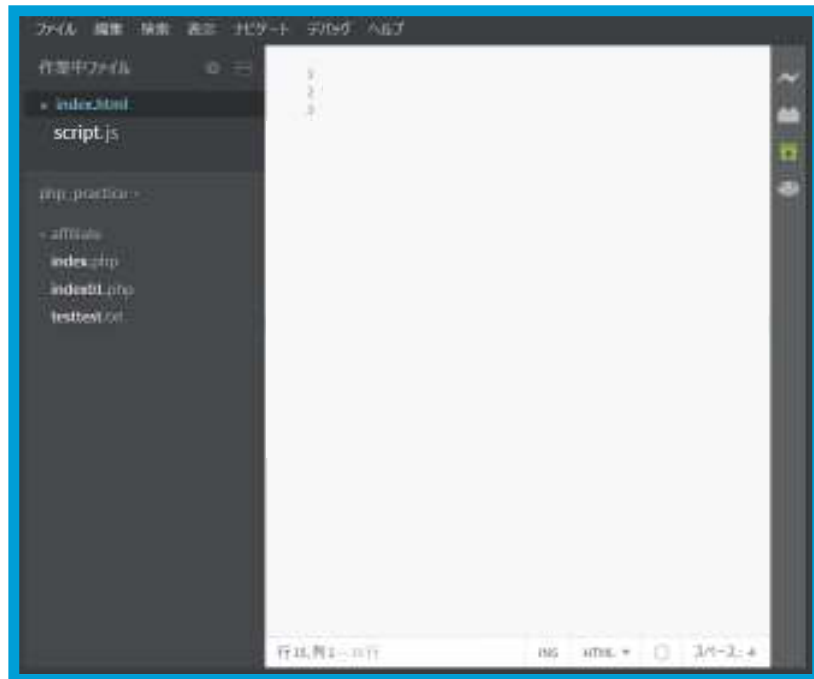
## アラートの書き方

**confirm("○○○○○");**

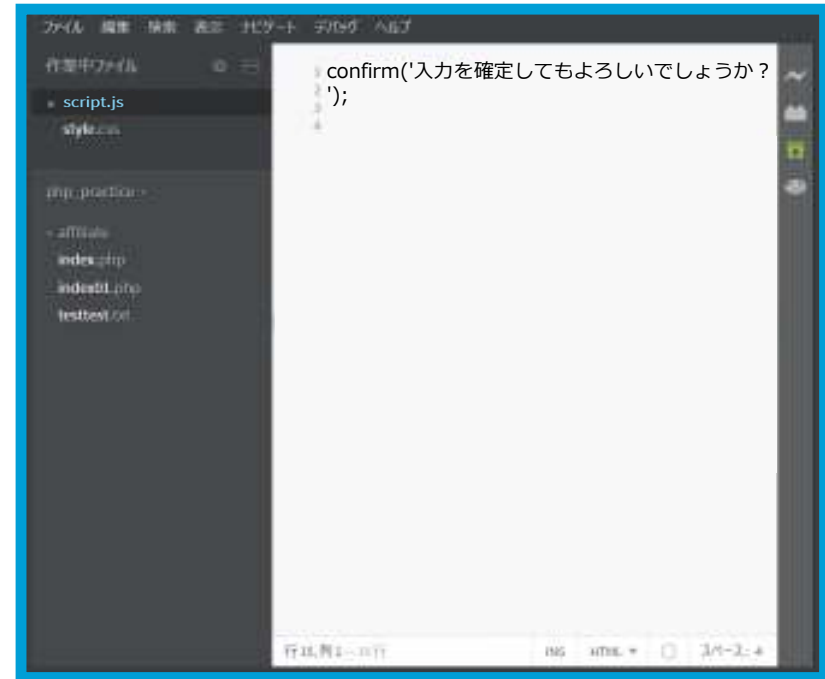
この中に表示させたい  
メッセージを記述する

## 確認ダイアログを表示する

①JavaScriptファイル  
(script.js)を開く

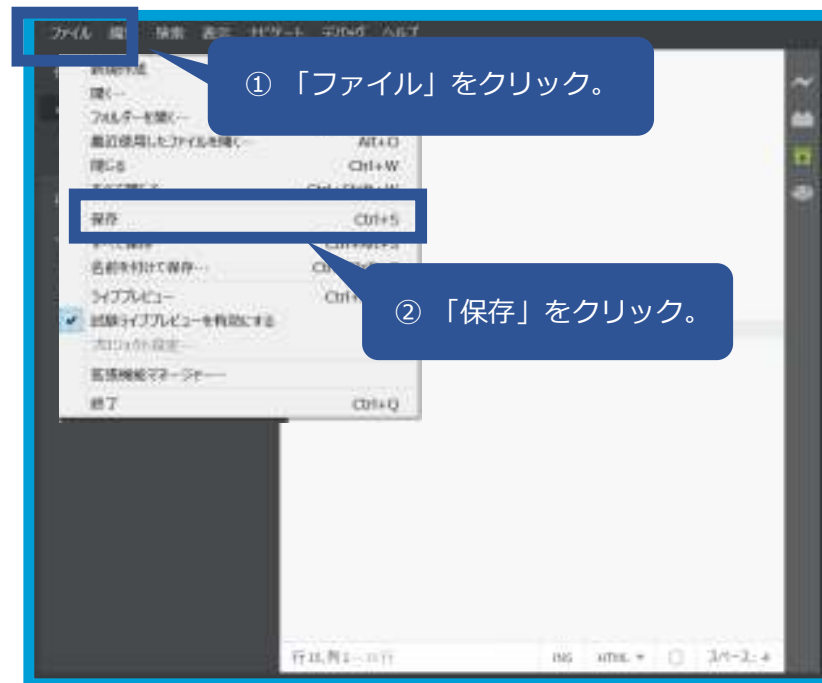


②confirmを記述する



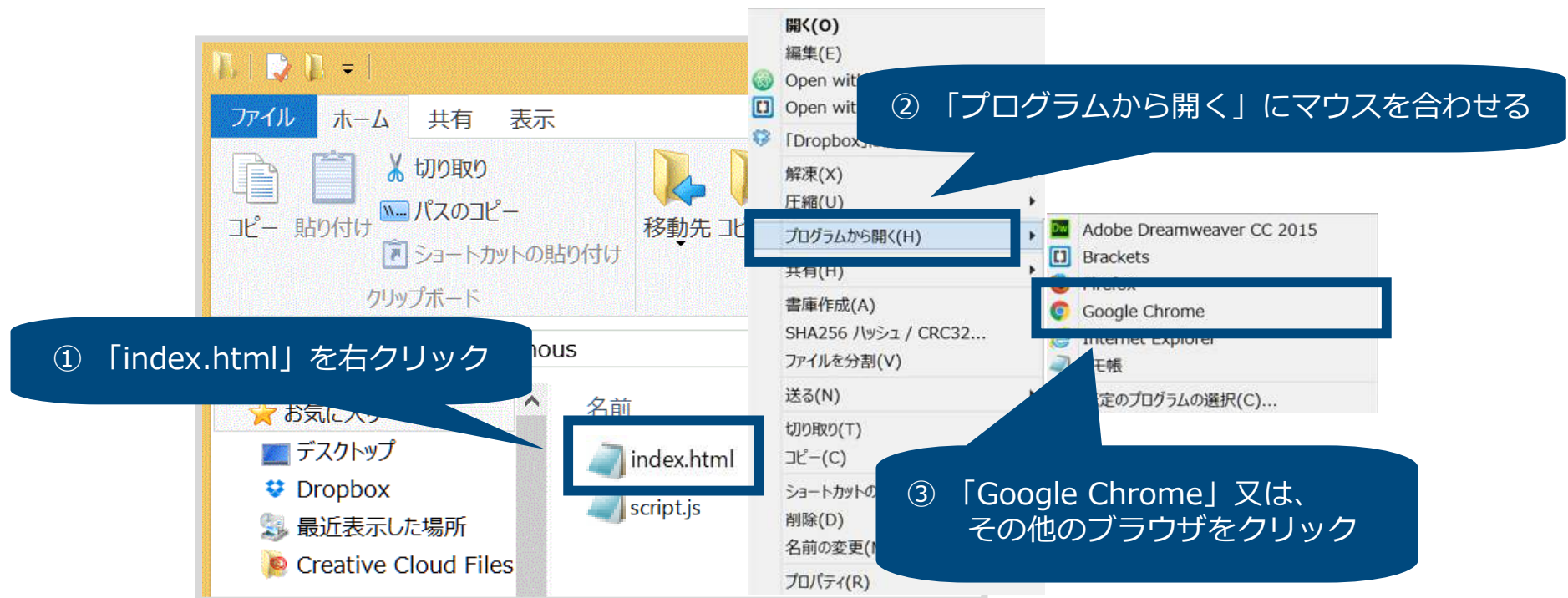
## 確認ダイアログを表示する

### ③書き終わったら保存



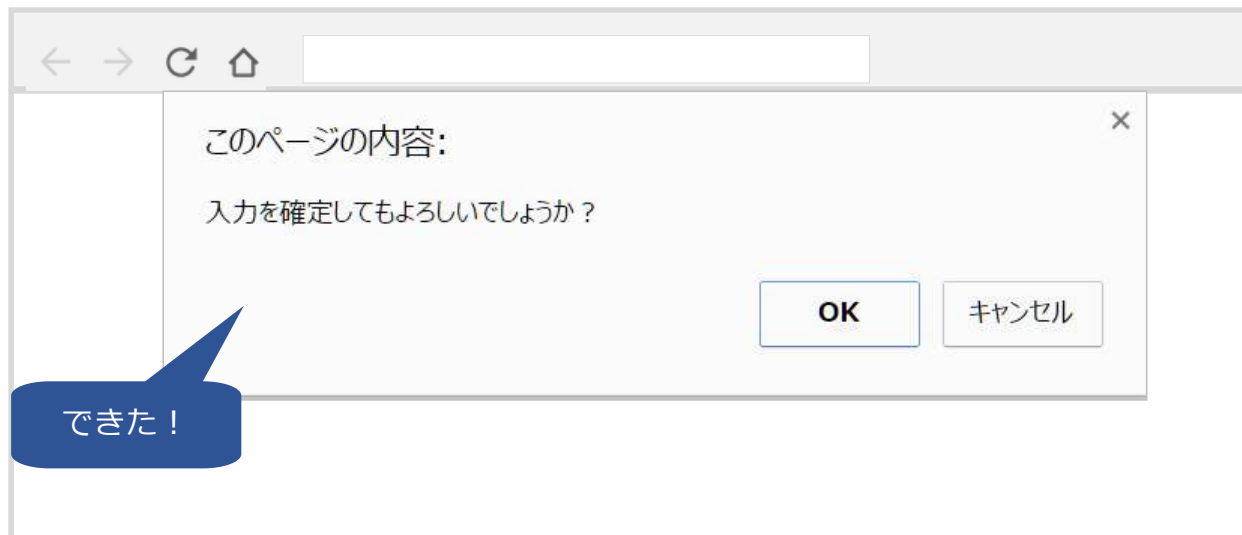
## 確認ダイアログを表示する

### ④ブラウザで表示



## 確認ダイアログを表示する

⑤以下のような画面が表示される



## コメント

コメントとはJavaScriptファイル内に  
何らかのメモをするときに使われるモノ

コメントには2つの方法がある

- 1 1行のコメントを記述するときに使用  
⇒ `//`
- 2 複数行のコメントを記述するときに使用)  
⇒ `/* ~ */`



# コメントの書き方

## 1 行のコメント

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write("Hello world<br>");
```

```
// 田中が1月15日に書きました。
```

```
document.write("Good morning");
```

```
// 山田が1月16日に書きました。
```

← → ↺ 🏠

Hello world  
Good morning

コメントはブラウザに表示されない。

# コメントの書き方

## 複数行のコメント

script.js(JavaScriptファイル)

```
document.write("Hello world");
```

```
/*JavaScriptとJavaは全く違うプログラミング言語です。  
間違えやすいので気を付けてください。  
*/
```

← → ↺ 🏠

Hello world

コメントはブラウザに表示されない。